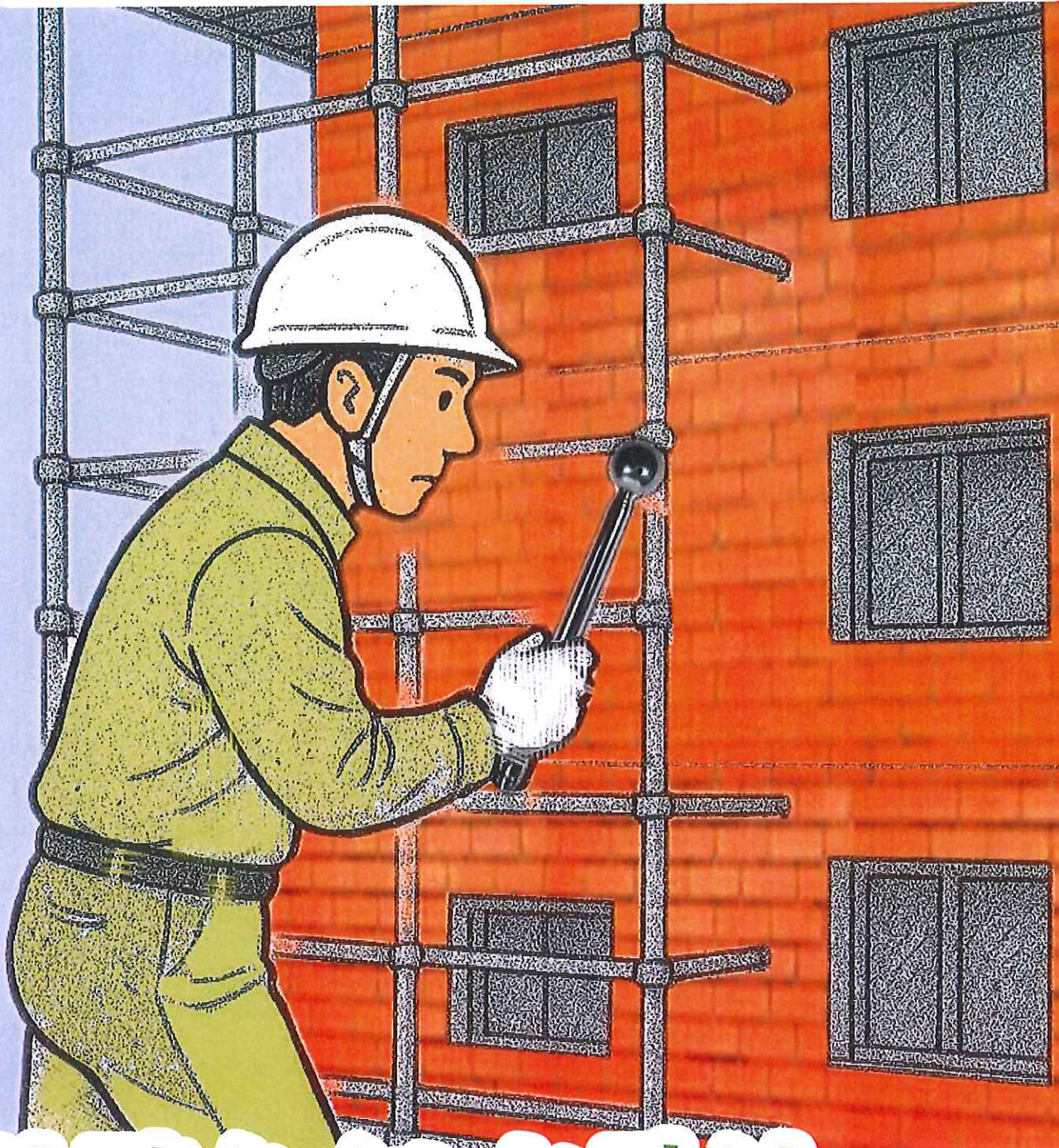


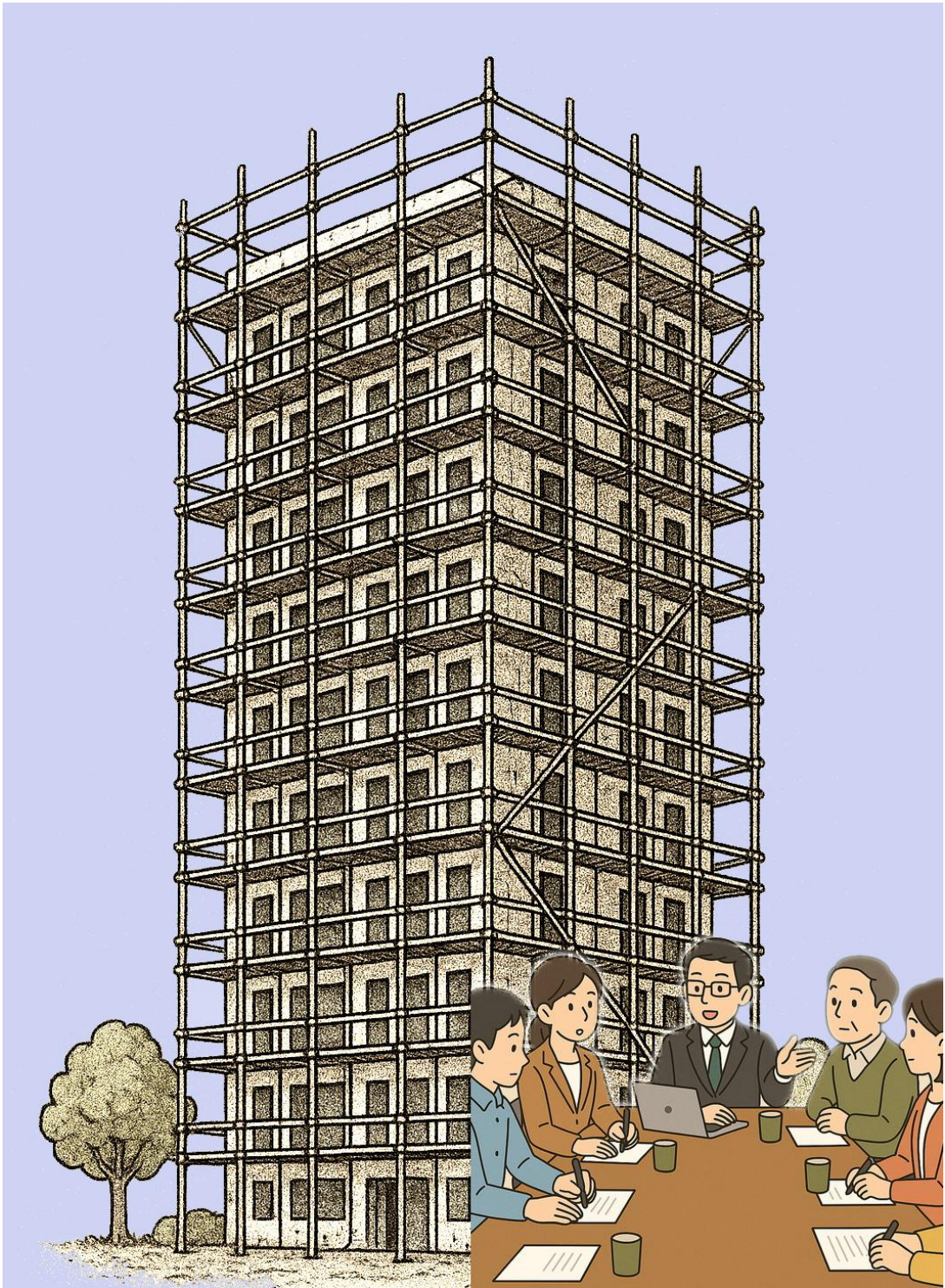
外壁タイル落下補修



外壁タイルお助け

GNSアンカー工法

1. マンション大規模修繕工事を発注しました



建築年数 20年
外壁タイル3000㎡ のマンション
外壁タイル 50二丁

2. 足場架設が完了し外壁タイル打診調査が行われた



タイル張替え数量外壁タイル 3000m^2 のマンション
 $3000\text{m}^2 \times 3\% = 90\text{m}^2 \times 200\text{枚}/\text{m}^2 = 18,000\text{枚}$
 $18,000\text{枚} \times 1000\text{円}/\text{枚} \quad 1,800\text{万円}$ （予算金額）

3. マンション理事長が施工業者より 打診調査報告書を確認し困惑している



外壁打診調査結果は
タイル張替えが20%

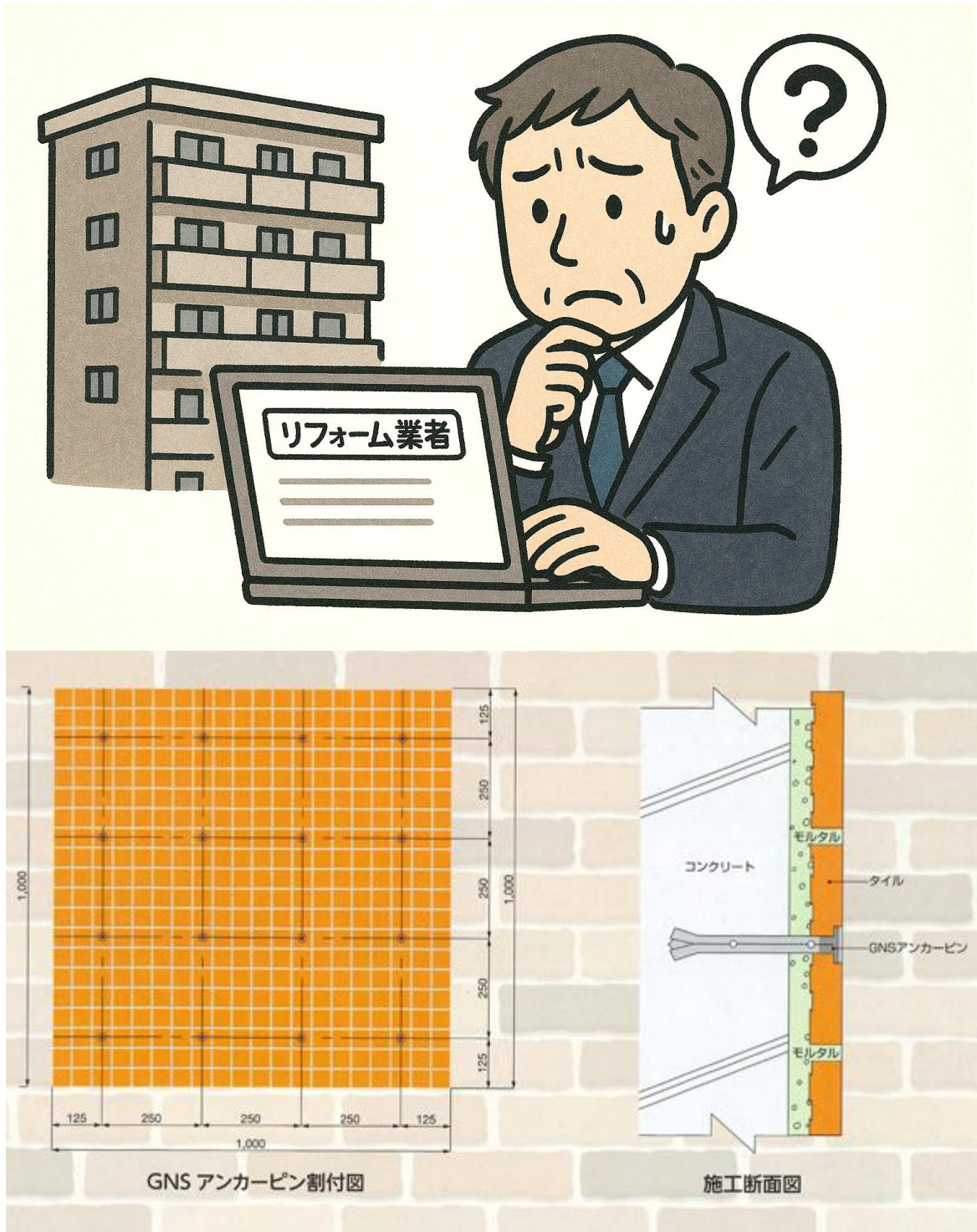
$$\begin{aligned} 3,000\text{m}^2 \times 20\% &= 600\text{m}^2 \\ 600\text{m}^2 \times 200\text{枚}/\text{m}^2 \\ &= 120,000\text{枚} \times 1000\text{円}/\text{枚} \\ &= 1\text{億}2,000\text{万円} \end{aligned}$$

4. 管理組合が元施工会社に瑕疵工事であることを伝える予定で、元施工会社を探したら倒産していた



結果、元施工会社倒産でマンション管理組合
100%負担の工事となる

5. 困った管理組合の人たちがパソコンで工法検討中

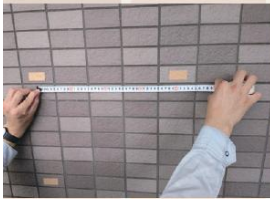


困った管理組合がネットで調べていると
GNSアンカー工法が見つかる

6. JBRが住民にGNSアンカー工法の説明をしている (全国ビルリフォーム工事業協同組合)



● 施工手順



① アンカー位置決め



② アンカー位置マーキング



③ 穿孔作業



④ 座掘り作業



⑤ 確認棒で確認



⑥ GNSアンカー挿入



⑦ GNSアンカー打込み



⑧ GNSアンカー打込み完了



⑨ 洗淨作業

GNSアンカー工法

タイル張替えが少なく意匠性能が悪くならない
タイル全面10年保証

7. タイル目地の引張試験を行っている

目地付着強度試験

作業の流れ



- ①パイオランテープを
タイルに貼り付ける



- ②ガイドテープを貼り付けて
目地部にエポキシ系接着剤塗布



- ③45×45mmアタッチメントを
貼り付ける



- ④引張試験器テクノスターRJ-1にて
目地モルタル強度確認試験を行う



- ⑤試験完了

無償でタイル目地試験をJBRが行う
結果、GNSアンカー工法の施工が可能となる

8. 見積書をJBRが提出



GNSアンカー工法
だと2,970万円
で施工できます

タイル張替え工法に比べて
1億2,000万円の
4分の1で施工できるのは
とても割安だわ

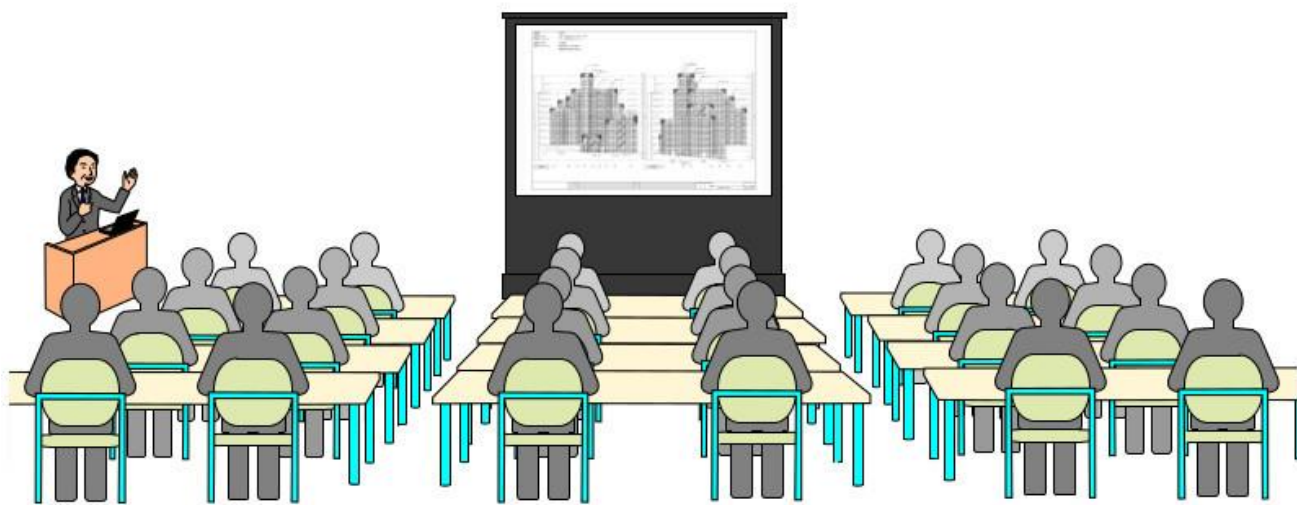


$$3,000\text{m}^2 \times 9,900\text{円}/\text{m}^2 = 2,970\text{万円}$$

GNSアンカー工法 ⇒ 2,970万円

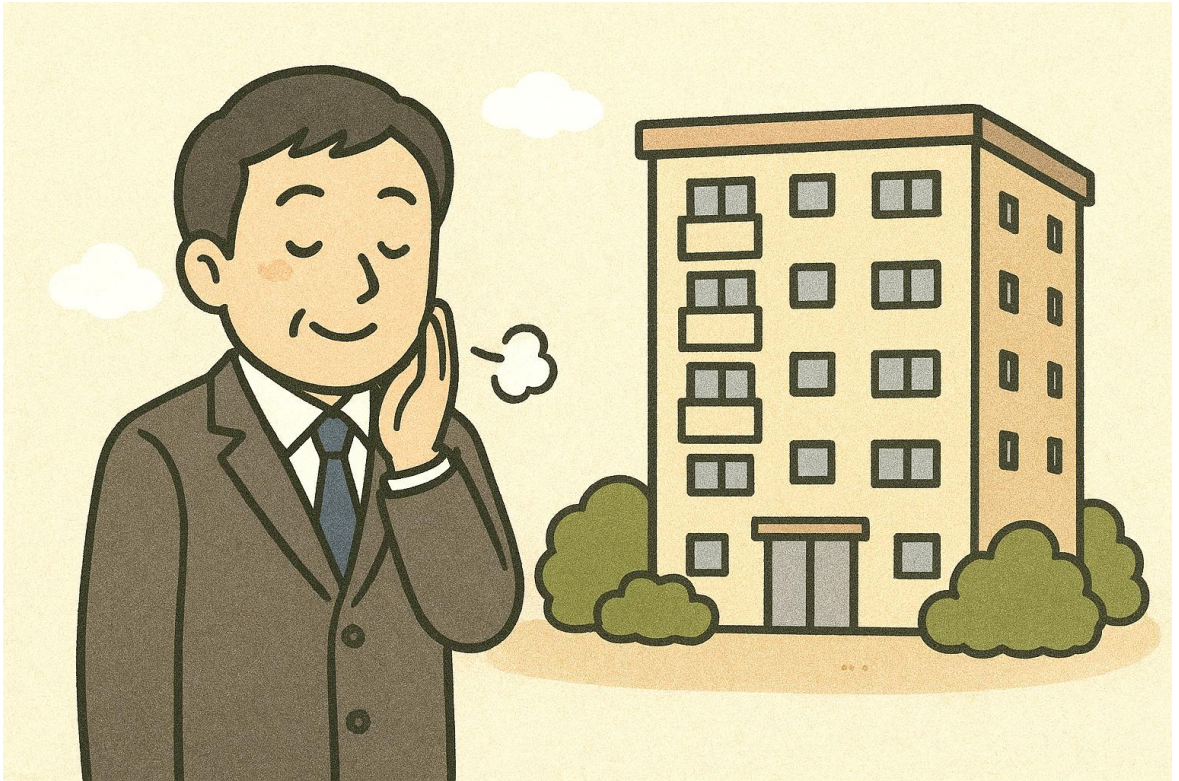
タイル張替え工法 ⇒ 1億2,000万円

9. 住民に理事長が説明



1億2,000万円－2,970万円＝9,030万円差額
外壁タイル面／全面保証：10年間
外壁タイル張替え／1% 30m²
3mm以上のタイル浮き箇所が少なく
3%の張替え予定が1%となった

10. 無事に工事が完了しました
理事長がほっとして良かったとつぶやく



タイル張替えが少ない事で
騒音・埃も無かった

意匠性が変わらず**10年間の保証**があり
コスト削減ができた

タイル貼替えが多いと
意匠性が悪くなる